

学部生のみなさんへ

有機合成化学は、これからも益々進展し、社会をより豊かにしていく学問の一つであると信じています。有機化学が好きならば、是非、研究室の門をたたいて下さい。私たちは、“有機反応開発”や“有機材料を指向したものづくり”をベースとした基礎研究を進めています。おそらく皆さんは、何かをみつけたい（発明したい）という気持ちがあるから理系を志望し、そして化学を選んだと思います（私もそうです）。ただ、大阪大学という素晴らしい環境の下で研究するからには、難度の高いテーマ（プロジェクト）に取り組み、たとえ苦しくても、夢をもって楽しくやっていきたいというのが当研究室のモットーです。研究は地道で、厳しく、生易しいものではありませんが、研究室一丸となってそれに立ち向かっていきたいと考えています。（これは私自身への戒めでもあります。）面白い現象や化合物をみつければ研究にどんどんのめり込み、学部4年、修士課程（博士前期課程）では収まらず、博士課程（博士後期課程）へ進学したくなるものです。海外では博士学位を取得することがスタンダードで、日本が異常なだけです。現在も当研究室では博士後期課程学生さんが多く在籍し、日夜研究に励み楽しんでいきます。自ら研究を切り開いていけばこの進路の選択は必然となり、そういう雰囲気をもっている研究室です。また、皆さんが社会に出て通用するために人間力がアップするような指導も心がけています。周りの人々ときっちりコミュニケーションがとれ、自身の意思をもちながらも、協調性に富んだ人材の育成にも努めています。これらは、いい研究者になる上でも非常に重要な要素であるからです。私の主な役目は、学生さん達が自身の夢をしっかりとって、自主的によく考えそして行動し、厳しいながらも楽しく研究できる環境を提供することであり、一緒になって前進していきたいと願っています。

南方 聖司